

第12回 JR可部線活性化協議会

日時：平成25年3月27日（水）13:30～

場所：広島市中区大手町 平和ビル5階 小会議室

議 事 次 第

1 開 会

2 議 題

(1) 第1号議案

平成23年度決算について

【資料1】

(2) 第2号議案

平成25年度予算について

【資料2】

(3) 報告案件

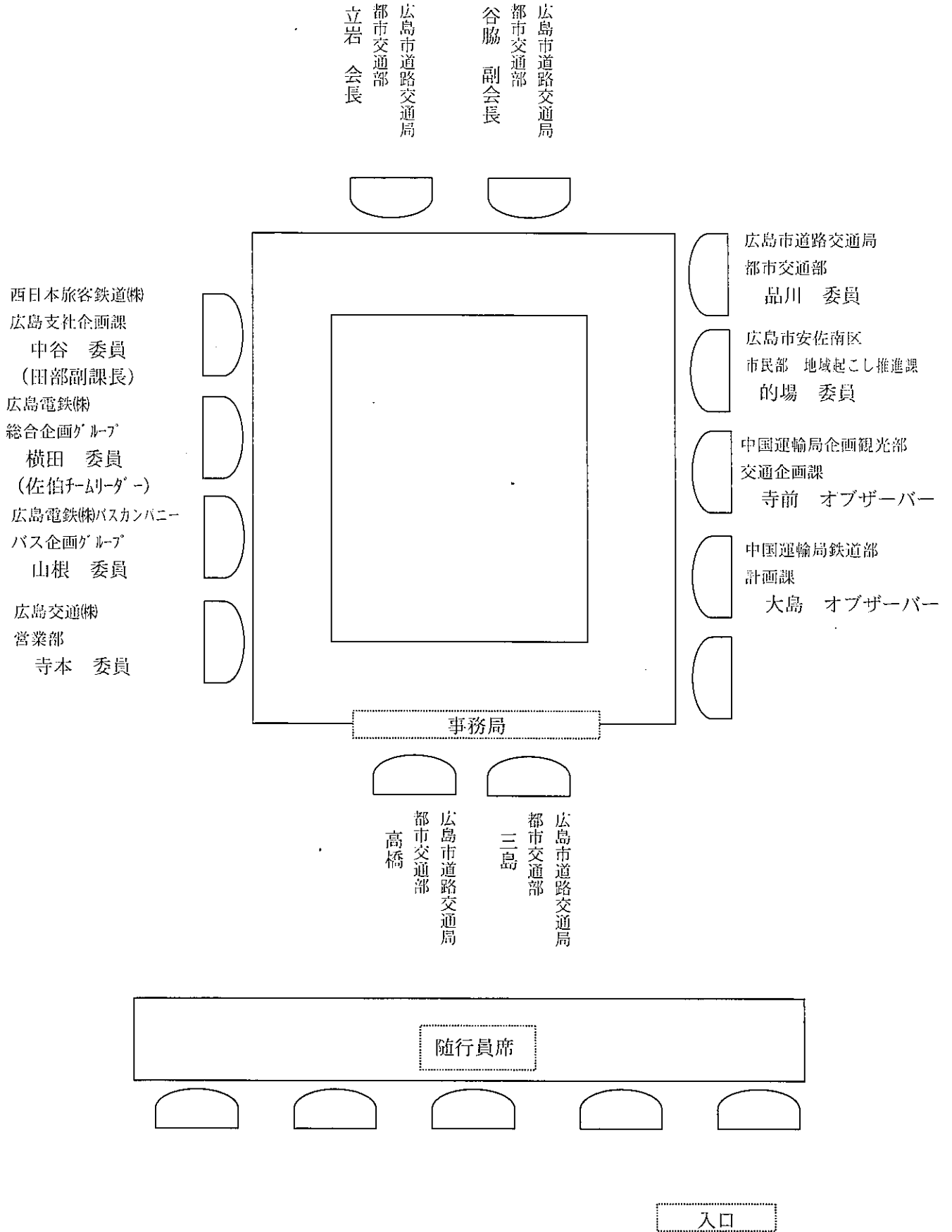
JR可部線の電化延伸事業について

【資料3】

3 その他・意見交換

4 閉 会

第12回 JR可部線活性化協議会 配席図



平成 24 年度
1 号議案

J R 可部線活性化協議会 平成 23 年度決算について

J R 可部線活性化協議会財務規程第 9 条第 1 項により、下記のとおり、決算書を調製する。

J R 可部線活性化協議会

会長 立岩 薫

平成 23 年度 決算書

歳入

款	項	目	内容
1 負担金 16,771,332円 80,000,000円	1 負担金 16,771,332円 80,000,000円	1 負担金 16,771,332円 80,000,000円	広島市等負担金 上段：H22年度からの繰越金 下段：H23年度当初予算
2 補助金 8,385,666円 40,000,000円	2 補助金 8,385,666円 40,000,000円	2 補助金 8,385,666円 40,000,000円	国庫補助金 上段：H22年度からの繰越金 下段：H23年度当初予算
小計 25,156,998円 120,000,000円	小計 25,156,998円 120,000,000円	小計 25,156,998円 120,000,000円	上段：H22年度からの繰越金 下段：H23年度当初予算
合計 145,156,998円	合計 145,156,998円	合計 145,156,998円	

歳出

款	項	目	内容
1 運営費 0円	1 会議費 0円	1 会議費 0円	
	1 事務費 0円	1 事務費 0円	
2 事業費 24,915,860円	2 事業費 24,915,860円	2 事業費 24,915,860円	翌年度への繰越額 120,000,000円 執行残 241,138円
3 予備費 0円	3 予備費 0円	3 予備費 0円	

平成24年5月9日

J R可部線活性化協議会
会長 立岩 薫

J R可部線活性化協議会 監査委員
広島市道路交通局都市交通部
公共交通計画担当課長
品川 弘司



平成23年度監査報告書

私、監査委員は、J R可部線活性化協議会規約第9条第2項により、J R可部線活性化協議会の監査を行った結果、適正であると認める。

平成 24 年度
2 号議案

J R 可部線活性化協議会 平成 25 年度予算について

J R 可部線活性化協議会財務規程第 2 条第 2 項により、下記のとおり予算書を調製する。

J R 可部線活性化協議会
会長 立岩 薫

平成 25 年度 予算書

歳入

款	項	目	内容
1 負担金 64,000,000円 193,000,000円	1 負担金 64,000,000円 193,000,000円	1 負担金 64,000,000円 193,000,000円	広島市等負担金 上段：H24年度からの繰越金 下段：H25年度当初予算
2 補助金 32,000,000円 86,000,000円	2 補助金 32,000,000円 86,000,000円	2 補助金 32,000,000円 86,000,000円	国庫補助金 上段：H24年度からの繰越金 下段：H25年度当初予算
小計 96,000,000円 279,000,000円	小計 96,000,000円 279,000,000円	小計 96,000,000円 279,000,000円	上段：H24年度からの繰越金 下段：H25年度当初予算
合計 375,000,000円	合計 375,000,000円	合計 375,000,000円	

歳出

款	項	目	内容
1 運営費 0円	1 会議費 0円	1 会議費 0円	
	1 事務費 0円	1 事務費 0円	
2 事業費 375,000,000円	2 事業費 375,000,000円	2 事業費 375,000,000円	横川駅：設計・工事 電化延伸：設計・工事
3 予備費 0円	3 予備費 0円	3 予備費 0円	

J R 可部線の電化延伸について

J R 可部線の電化延伸を事業実施することについて、平成 25 年 2 月 1 日に広島市と J R 西日本との間で合意しました。

主な内容は以下のとおりです。

1 事業の目的

J R 可部線は、本市の北部方面の公共交通の軸として、地域住民の移動手段の確保のみならず、安全で安心な交通サービスの提供や沿線住民の交流への寄与など、多様な役割を担っている。

このため、地域の交通利便性の向上を図るとともに、活力と賑わいを高めるための基盤づくりを目的として、J R 可部線の可部駅から長井・荒下地区を含む河戸エリアまでの電化延伸に取り組む。

2 事業の主な経緯

平成 6 年 7 月	「可部駅・河戸駅間電化促進期成同盟会（以下「期成同盟会」という。）」が発足
平成 10 年 9 月	J R 西日本が J R 可部線 可部～三段峡駅間の廃止を正式表明
平成 12 年 3 月	改正鉄道事業法の施行（鉄道事業の廃止が許可制から事前届出制となる）
平成 15 年 12 月	J R 可部線 可部～三段峡駅間の廃止
平成 17 年 6 月	J R 可部線電化延伸等連絡会を設置（期成同盟会が主体となって、H23 年 3 月まで計 53 回開催し、電化延伸の早期実現と利用促進に向けた活動を展開）
平成 19 年 10 月	「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（以下「法」という。）」が施行
平成 20 年 9 月	「J R 可部線活性化協議会」（J R 西日本、関係バス事業者、広島市等で構成）を設置
平成 21 年 4 月	国の補助制度（法に基づき作成する連携計画に対する鉄道施設整備への補助）の創設
平成 22 年 2 月	法に基づき「J R 可部線活性化連携計画」を広島市が策定
平成 23 年 7 月	「J R 可部線利用促進同盟会」が発足（同盟会が平成 23 年 3 月に発展的に解消され、その活動を同会が引継）
平成 25 年 2 月	J R 可部線電化延伸について、J R 西日本と広島市が事業実施を合意

3 事業の概要（別紙図面参照）

(1) 事業主体

J R 可部線活性化協議会（J R 西日本、関係バス事業者、広島市等で構成）

(2) 電化延伸区間

ア 区間：可部駅～荒下県営住宅跡地

イ 延長：約 1. 6 km（単線）

(3) 新駅設置

ア 中間駅（無人駅）

ホーム形式：単式 1 面（4 両対応、延長 85m）

イ 終点駅（無人駅）

ホーム形式：頭端式 1 面（4 両対応、延長 85m）

※ なお、可部駅については、延伸に伴い下りホームを増設し、相対式ホームへ改良する。

(4) 踏切の設置

ア 踏切数：3 箇所

イ 設置場所

- ・ 国道 5 4 号と可部バイパス間に 1 箇所設置（車両通行不可）
- ・ 可部バイパス以西に 2 箇所設置（うち 1 箇所は近接する都市計画道路が整備され、鉄道と立体交差化が図られるまでの暫定踏切）

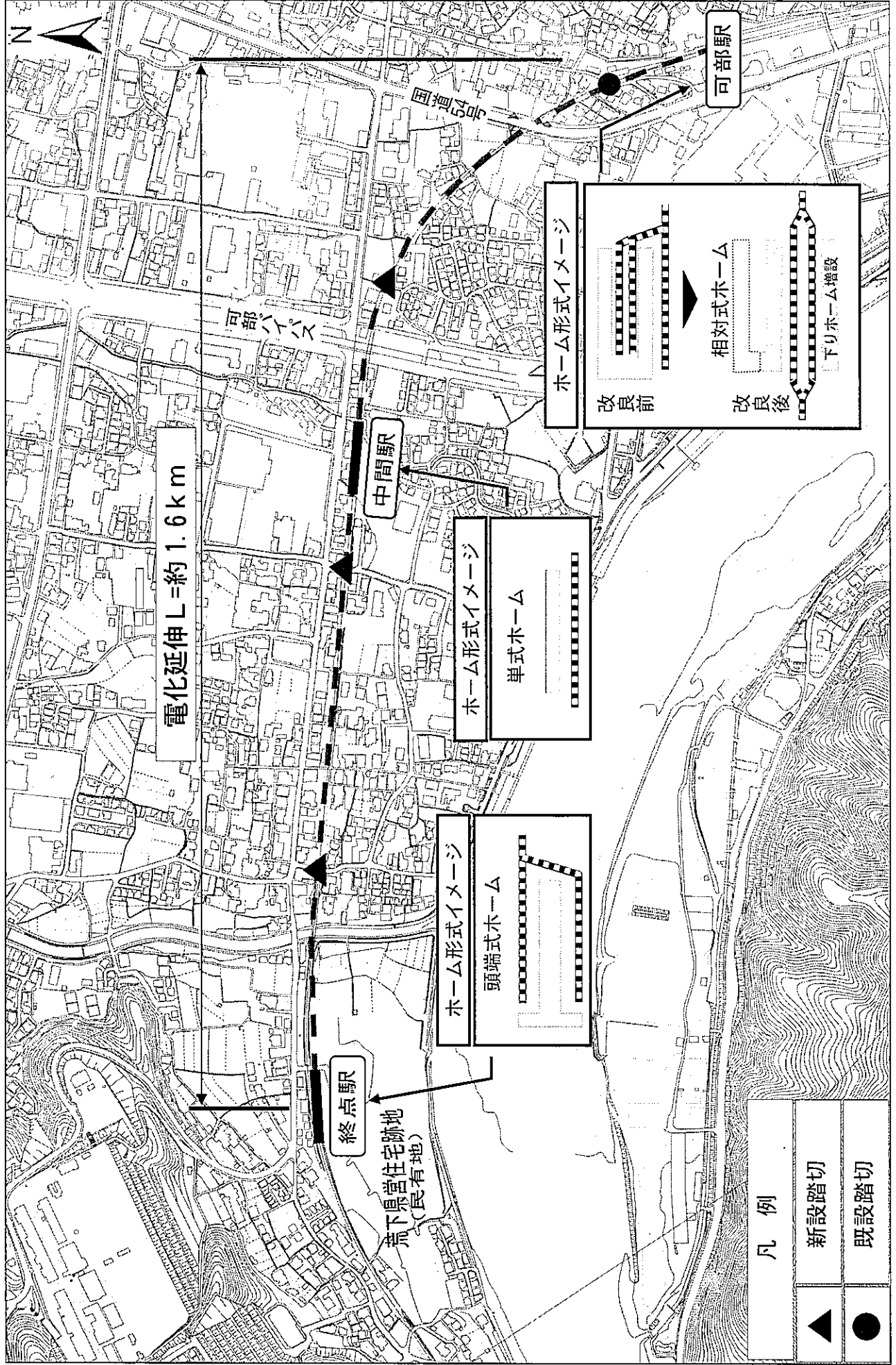
(5) 概算事業費

約 2 7 億円

(6) 開業目標

平成 2 7 年春

事業概略図



予算執行状況

1 平成 23 年度予算（繰越分）委託契約概要（電化延伸）

予算額：25,156,998 円（平成 22 年度からの繰越予算）
契約日：平成 23 年 3 月 30 日
委託金額：25,156,998 円（当初）
24,915,860 円（精算額）
委託内容：環境アセス（現地調査、予測）
現況施設調査（耐震性能評価等）
鉄道・道路交差部構造検討

2 平成 24 年度（繰越分）委託契約概要

予算額：120,000,000 円（平成 23 年度からの繰越予算）

(1) 横川駅配線変更

契約日：平成 24 年 3 月 27 日
委託金額：54,672,000 円（当初）
50,484,000 円（精算予定額）
委託内容：実施設計、工事（材料購入）

(2) 電化延伸

契約日：平成 24 年 12 月 18 日
委託金額：6,968,000 円（当初）
5,255,790 円（精算予定額）
委託内容：環境アセス（準備書）

3 平成 25 年度委託契約概要（予定）

予算額：96,000,000 円（平成 24 年度からの繰越予算）
279,000,000 円（平成 25 年度当初予算）

契約日：平成 25 年度初旬
委託内容：横川駅配線変更 設計・工事
電化延伸 設計・工事